

REUTERS

ロイター銘柄レポート

オリジナル業種:自動車
 2017年9月22日作成

トヨタ自動車 (7203)

【特色】4輪世界首位級、国内シェア4割超。日野、ダイハツを傘下。SUBARU、マツダ、スズキと提携

先週終値 **6,733円** 年初来 **-2.11%** TOPIX **1664.61 (+9.61%)** コンセンサスレーティング **★★★★☆ (3.3)**

今週更新されたデータ: 業績推移(P1)、四季報速報(P4)

<p>株価帯出来高</p> <p>2017年9月22日</p> <p>1000 500 0 (百万株)</p>	<p>3年間週足</p> <p>2017年9月22日</p> <p>2014年 2015年 2016年 2017年</p> <p>* 指標株価=3年平均PER x 今期予想EPS</p>	<p>主な指数 2017年9月22日</p> <p>2017/9/22 終値</p> <table border="1"> <tr><td>52週間高値</td><td>7,215円</td></tr> <tr><td>52週間安値</td><td>5,492円</td></tr> <tr><td>年初来株価変化</td><td>-2.1%</td></tr> <tr><td>配当利回(実)</td><td>3.48%</td></tr> <tr><td>配当利回(予)</td><td>2.97%</td></tr> <tr><td>時価総額</td><td>219,698億円</td></tr> <tr><td>PER(予)</td><td>12.6</td></tr> <tr><td>ROE(予)</td><td>9.7%</td></tr> <tr><td>発行済株式数</td><td>3,262,997千株</td></tr> <tr><td>主市場</td><td>東証1部</td></tr> <tr><td>売買単位</td><td>100株</td></tr> </table> <p>予想データは2017/9/5現在</p>	52週間高値	7,215円	52週間安値	5,492円	年初来株価変化	-2.1%	配当利回(実)	3.48%	配当利回(予)	2.97%	時価総額	219,698億円	PER(予)	12.6	ROE(予)	9.7%	発行済株式数	3,262,997千株	主市場	東証1部	売買単位	100株
52週間高値	7,215円																							
52週間安値	5,492円																							
年初来株価変化	-2.1%																							
配当利回(実)	3.48%																							
配当利回(予)	2.97%																							
時価総額	219,698億円																							
PER(予)	12.6																							
ROE(予)	9.7%																							
発行済株式数	3,262,997千株																							
主市場	東証1部																							
売買単位	100株																							

業績推移(連結)

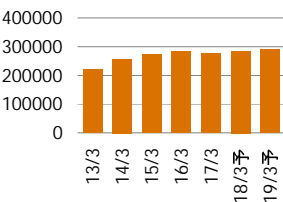
NEW 2017年9月21日

前回に比べ上方・下方修正された項目がハイライトされています。グラフの予想は東洋経済のデータを元に作成

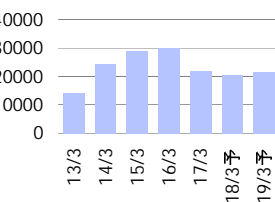
単位=百万円

	発表日	売上高	営業利益	経常利益	当期利益	EPS(円)	1株配(円)	PER(倍)
17/03	5/10/2017	27,597,193	1,994,372	2,193,825	1,831,109	561.17	210	10.8
18/03								
会社予想	8/4/2017	↑ 28,500,000	↑ 1,850,000	↑ 2,050,000	↑ 1,750,000	↑ 584.06	---	12.6
(前回)	5/10/2017	27,500,000	1,600,000	1,800,000	1,500,000	500.05	---	13.2
東洋経済	9/4/2017	28,500,000	1,850,000	2,050,000	1,750,000	528.7	200	12.6
コンセンサス	9/21/2017	➡ 28,444,695	➡ 2,025,836	➡ 2,215,471	➡ 1,849,979	➡ 617.79	➡ 211.43	11.9
(前回)	9/14/2017	28,444,695	2,025,836	2,215,471	1,849,979	617.79	211.43	11.3
19/03								
東洋経済	9/4/2017	29,000,000	1,950,000	2,150,000	1,830,000	552.9	210	12.0
コンセンサス	9/21/2017	28,933,991	2,138,089	2,311,402	1,919,788	647.07	214.76	11.4

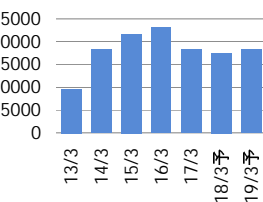
売上高(億円)



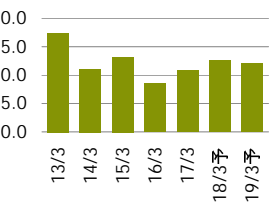
経常利益(億円)



当期利益(億円)



PER



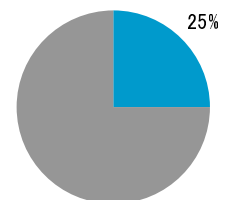
四半期の業績

2017年8月4日

単位=百万円

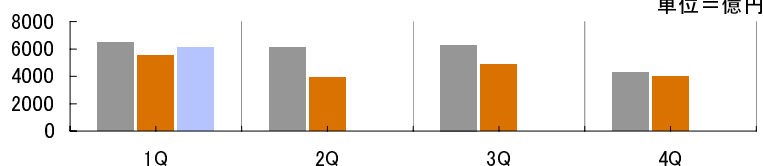
四半期	発表日	売上高	営業利益	経常利益	当期利益
17/03 4Q	5/10/2017	7,442,473	438,921	429,753	398,405
18/03 1Q	8/4/2017	7,047,606	574,294	679,348	613,056
	(前四半期比)	-5.3%	30.8%	58.1%	53.9%

今期会社計画に対する売上高達成率



四半期の当期利益

■ 16年03月期
 ■ 17年03月期
 ■ 18年03月期



トヨタ自動車 (7203)

コンセンサスレーティング  (3.3)

【特色】4輪世界首位級、国内シェア4割超。日野、ダイハツを傘下。SUBARU、マツダ、スズキと提携

スーパー業績診断

2017年9月22日

成長性の分析 売上高の伸びはおおむね順調でしたが、やや不安定な年度もあります。今期の売上高の伸びは他社と比べても非常に高いものと推察されます。今後の売上高の伸びは現在と大きな変更は予想されません。

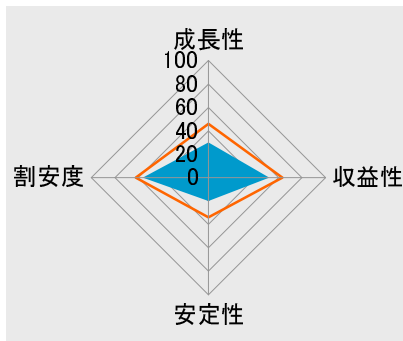
収益性の分析 過去の収益率は一定の水準を保ち非常に安定しています。今期の収益性は他社平均よりやや高くなることが期待されます。今後の収益性は現在と大きな変更は予想されません。

比較分析

2017年9月22日

上場全3663社対比

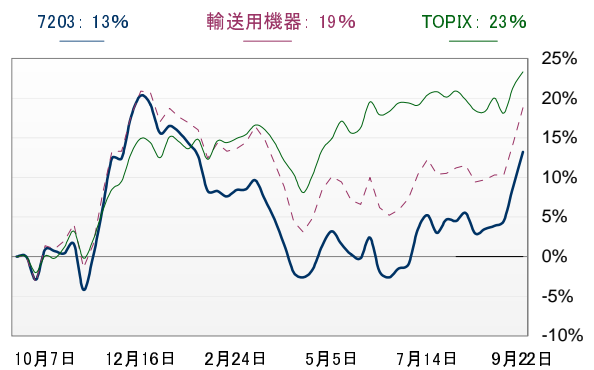
成長性 = 30点
(同業種平均 = 46点)
収益性 = 52点
(同業種平均 = 63点)
安定性 = 20点
(同業種平均 = 34点)
割安度 = 56点
(同業種平均 = 62点)
得点(1~100点) = 40点
— 同業種平均



※上記のグラフはページ3の点線枠内のデータを元に作成されています

52週間TOPIX・業種相対比較

2017年9月22日

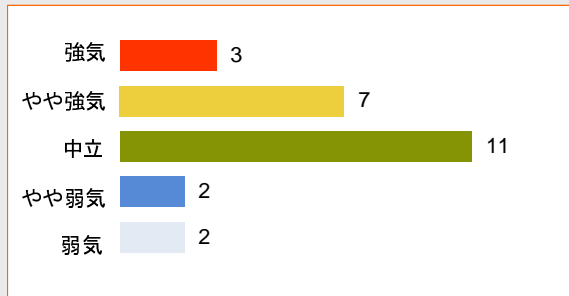


ロイター コンセンサス レーティング

2017年9月22日

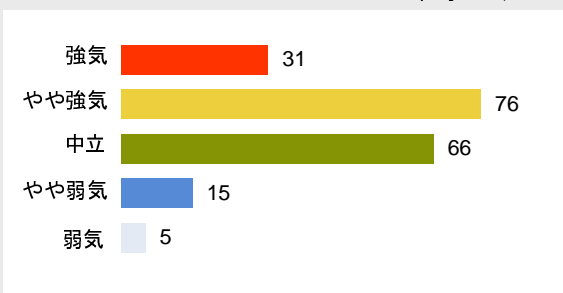
トヨタ自動車 (7203)

コンセンサスは横ばい。 平均スコア: 3.3

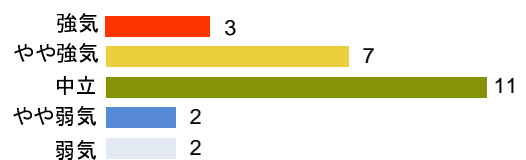


オリジナル業種分類 自動車業全体 (10社)

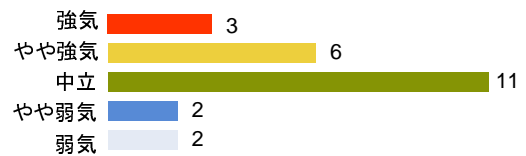
コンセンサスは横ばい。 平均スコア: 3.6



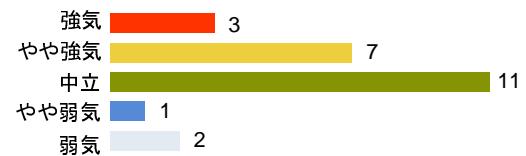
1週間前 平均スコア: 3.3



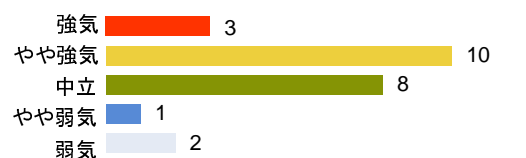
1ヶ月前 平均スコア: 3.3



3ヶ月前 平均スコア:



6ヶ月前 平均スコア:



REUTERS

ロイター銘柄レポート

2017年9月22日作成
オリジナル業種:自動車

トヨタ自動車 (7203)

コンセンサス
レーティング  (3.3)

【特色】4輪世界首位級、国内シェア4割超。日野、ダイハツを傘下。SUBARU、マツダ、スズキと提携

同業種比較

各指標のランクは自動車業全10社との比較によるものです。またページ内の5社と比較して最も数値が高い項目はフォントが赤く表示されます。

		トヨタ自(7203)	ホンダ(7267)	日産自動車(7201)	スバル(7270)	スズキ(7269)	同業種平均	
上場全銘柄比較	総合点							
	成長性 得点	30点 (△0)	35点 (△0)	26点 (△0)	27点 (△0)	61点 (△0)	46点 (△0)	
	収益性 得点	52点 (△0)	47点 (△0)	54点 (△0)	86点 (△0)	77点 (△0)	63点 (△0)	
	安定性 得点	20点 (△0)	24点 (△0)	22点 (△0)	56点 (△0)	33点 (△0)	34点 (△0)	
	割安度 得点	56点 (▼2)	74点 (▼1)	72点 (▼1)	61点 (▼2)	51点 (▼1)	62点 (▼1)	
株価	先週終値	6,733円	3,352円	1,152円	4,039円	6,041円	3,013円	
	年初来	-2.11%	-1.84%	-2.00%	-15.36%	46.84%	9.42%	
	コンセンサス・レーティング	★★★☆☆(3.3)	★★★★☆(3.5)	★★★★☆(3.5)	★★★★☆(3.6)	★★★★☆(4.1)	★★★★☆(3.6)	
同業種比較	売上高(予) (百万円)	28,500,000 (1位)	14,700,000 (2位)	12,000,000 (3位)	3,420,000 (5位)	3,480,000 (4位)	7,279,000	
	営業利益(予) (百万円)	1,850,000 (1位)	800,000 (2位)	720,000 (3位)	410,000 (4位)	295,000 (5位)	466,700	
	経常利益(予) (百万円)	2,050,000 (1位)	980,000 (2位)	860,000 (3位)	410,000 (4位)	310,000 (5位)	523,100	
	当期利益(予) (百万円)	1,750,000 (1位)	600,000 (2位)	574,000 (3位)	228,500 (4位)	176,000 (5位)	374,350	
	配当利回り率(予)	2.97% (3位)	2.86% (4位)	4.60% (1位)	3.57% (2位)	0.73% (10位)	2.47%	
	時価総額 (百万円)	21,969,758 (1位)	6,071,906 (2位)	4,862,263 (3位)	3,106,701 (4位)	2,966,239 (5位)	4,454,723	
	成長性	売上高成長率(予)	3.3% 6位	5.0% 3位	2.4% 8位	2.8% 7位	9.8% 1位	3.9%
		営業利益成長率(予)	-7.2% 10位	-4.8% 9位	-3.0% 8位	-0.2% 7位	10.6% 4位	-1.0%
		EPS成長率(予)	-4.4% 8位	-2.7% 7位	-13.5% 9位	-19.1% 10位	10.0% 3位	2.4%
	収益性	営業利益率(予)	6.5% 5位	5.4% 7位	6.0% 6位	12.0% 1位	8.5% 2位	5.1%
		ROE(予)	9.7% 8位	8.2% 10位	11.8% 5位	15.7% 3位	15.7% 2位	10.3%
		ROA(予)	3.8% 10位	4.2% 8位	3.9% 9位	14.8% 1位	9.5% 3位	3.7%
	安定性	流動比率(実)	103.0% 10位	120.8% 8位	162.5% 5位	182.0% 1位	164.6% 4位	146.2%
		自己資本比率	36.9% 8位	38.5% 7位	26.4% 10位	52.8% 1位	35.9% 9位	40.1%
		有子負債比率	106.0% 9位	93.0% 8位	159.0% 10位	10.0% 2位	57.0% 6位	60.8%
割安度	PER(予)	12.6 4位	10.1 3位	8.5 1位	13.6 7位	16.9 9位	11.9	
	PBR(予)	1.2 4位	0.8 1位	1.0 3位	2.1 8位	2.7 10位	1.2	
	EV/EBITDA(予)	10.2 10位	7.3 6位	7.4 7位	4.6 2位	5.6 3位	6.7	
		トヨタ自(7203)	ホンダ(7267)	日産自動車(7201)	スバル(7270)	スズキ(7269)	同業種平均	

REUTERS

ロイター銘柄レポート

2017年9月22日作
オリジナル業種:自動車

トヨタ自動車 (7203)

コンセンサス
レーティング

★★★★☆ (3.3)

【特色】4輪世界首位級、国内シェア4割超。日野、ダイハツを傘下。SUBARU、マツダ、スズキと提携

四季報速報

NEW 2017年9月21日更新

【トヨタ自動車<7203> トヨタがスポーツカーで新ブランド。“モリゾウ”社長は発表会でドリフトも披露(中)】

価格は「ヴィッツGRスポーツ」が208万7640円から。同じベースで比較可能なモデルでは、「ヴィッツハイブリッドGRスポーツ」がベースの「ヴィッツハイブリッドU」に対して、24万1920円高い232万9560円だ。量販モデルは手軽にスポーツカーを楽しむ消費者を取り込もうと、抑えめの価格設定だ。

◆豊田社長も「ファン・トゥー・ドライブ」をアピール

トヨタがスポーツブランドの強化で狙っているのは、団塊世代を中心とした車好きへの購買喚起と車離れしているとされる若年層の新規開拓の両方だ。

この日のイベントでは、豊田社長自らが「86」のハンドルを握り、タイヤをきしませながらドリフト走行を何度も繰り返してみせ、トヨタが掲げる「ファン・トゥー・ドライブ」を必死にアピールした。

豊田社長は「車は便利な移動手段と考える人が多数だが、そんな中でも俺ってクルマ好きとアピールできるのが今回のモデルだ。両方のお客様をあえて満足させたい」と話す。

顧客との接点をできるだけ増やすため、「町いちばんの楽しいクルマ屋さん」をコンセプトにスポーツカーを軸にした販売店「GRガレージ」を今年度中に全国に39店舗オープンさせるほか、ファンイベントも増やしていく考えだ。

トヨタはハイブリッド車(HV)などの環境性能や品質で高い評価を得てきたが、走行性能となると独のダイムラーやBMW、アウディといった欧州系と比べブランドの訴求力が弱い。そこで最近では新たな顧客層の獲得を狙い、モータースポーツ分野を強化中だ。(以下「下」に続く)

(富岡 耕)

会社概要	企業概況	株主構成																				
<p>【住所】愛知県豊田市トヨタ町1 【電話】0565-28-2121 【URL】http://www.toyota.co.jp/ 【従業員数】371,888人(連) 【社長】豊田 章男 【公開】1949年05月 【平均年収】852万円 【設立】1937年08月 【平均年齢】39才</p>	<p>【特色】4輪世界首位級、国内シェア4割超。日野、ダイハツを傘下。SUBARU、マツダ、スズキと提携</p> <p>【頭打ち】世界販売1025万台(前期並み)。国内が販売増え底堅い。欧州もHV上向く。が、主力の北米頭打ち、販売奨励金かさみ採算悪化。アジアも軟調。開発費や償却費増重。原価改善で補えず営業減益。</p> <p>【資本提携】マツダと相互出資。米国で新工場を21年稼働、両社で30万台生産。EVの共同技術開発も。19年稼働のメキシコ工場の生産は小型車から大型車に切り替え。</p>	<p>【株主】【単】668,483名<17/3> 万株(%)</p> <table border="1"> <tr><td>1) 日本トラスティ信託</td><td>36,433 (11.0)</td></tr> <tr><td>2) 自社(自己株)</td><td>28,827 (8.7)</td></tr> <tr><td>3) 豊田自動織機</td><td>22,927 (6.9)</td></tr> <tr><td>4) 日本マスター信託</td><td>15,666 (4.7)</td></tr> <tr><td>5) 日本生命保険</td><td>12,060 (3.6)</td></tr> <tr><td>6) ステート・ストリート・バン</td><td>10,400 (3.1)</td></tr> <tr><td>7) デンソー</td><td>8,688 (2.6)</td></tr> <tr><td>8) JPモルガン・チェース・バンク</td><td>7,205 (2.1)</td></tr> <tr><td>9) 三井住友海上火災</td><td>6,081 (1.8)</td></tr> <tr><td>10) 資産管理サービス信</td><td>5,894 (1.7)</td></tr> </table> <p><外国> 23.8% <浮動株> ..%</p> <p><投信> ..% <特定株> 46.7%</p>	1) 日本トラスティ信託	36,433 (11.0)	2) 自社(自己株)	28,827 (8.7)	3) 豊田自動織機	22,927 (6.9)	4) 日本マスター信託	15,666 (4.7)	5) 日本生命保険	12,060 (3.6)	6) ステート・ストリート・バン	10,400 (3.1)	7) デンソー	8,688 (2.6)	8) JPモルガン・チェース・バンク	7,205 (2.1)	9) 三井住友海上火災	6,081 (1.8)	10) 資産管理サービス信	5,894 (1.7)
1) 日本トラスティ信託	36,433 (11.0)																					
2) 自社(自己株)	28,827 (8.7)																					
3) 豊田自動織機	22,927 (6.9)																					
4) 日本マスター信託	15,666 (4.7)																					
5) 日本生命保険	12,060 (3.6)																					
6) ステート・ストリート・バン	10,400 (3.1)																					
7) デンソー	8,688 (2.6)																					
8) JPモルガン・チェース・バンク	7,205 (2.1)																					
9) 三井住友海上火災	6,081 (1.8)																					
10) 資産管理サービス信	5,894 (1.7)																					
<p>連結事業のセグメント別売上比率 (2017/3)</p> <p>■ 自動車 91% ■ 金融 3% ■ 他 7%</p>																						

Copyright © 2016 Thomson Reuters. All rights reserved. ロイターから書面による事前承認を得ることなく、フレーミング又はこれらと同等の手段によりロイター・コンテンツをコピー、再出版、再配信又は引用することは禁止されています。ロイター(Reuters)及びロイターのロゴは、世界中のロイター・グループ各社の商標であり、かつ登録商標です。【ご注意】このレポートは、トムソン・ロイター・マーケット株式会社(以下「ロイター」)が、東洋経済新報社、THOMSON REUTERS DATASCOPE SELECTより提供されるデータによって編集したものです。このレポートは、投資活動を勧誘又は誘引するものではなく、有価証券の「買い」または「売り」のオファーとして使用されてはならず、税金、投資又はその他のいかなる助言も提供するものではありません。このレポート及びレポートの信頼性に依拠するべきではありません。ロイターは、各個人投資家のそれぞれの事情に適合したアドバイスを提供することを目的としておりません。このレポートの使用は、資格のある投資専門家の投資助言に取って代わるものではありません。このレポートの信頼性、一般的な信頼性があるものとされる情報源から得られた情報ですが、ロイターもその情報提供者ならびにこのレポートを讀者に提供する如何なる当事者も、このレポートの正確性又は完全性について保証するものではなく、また、情報提供中のエラー・欠損又は通信の中断・遅延及びこのレポートの使用から生じる一切の結果について、なんらの表明や保証を行うものでもありません。更に、このレポートの信頼性は時間の経過により不正確となる場合があり、従ってヒストリカル情報としてこのレポートに記載されている「ロイター コンセンサス 業績予想」ならびに「ロイターコンセンサス レーティング」を除く業績予想は、原則として東洋経済新報社「会社四季報」編集部の予想に基づきます。「ロイター コンセンサス レーティング」とは、ロイターが発表する「証券アナリストコンセンサス予想」を星の数であらわしたものです。強気をあらわすレーティング5(★★★★★)から、弱気をあらわすレーティング1(★)の範囲で表示されます。なお、レーティング情報のない銘柄は「-」または「(0.0)」と表示されます。このレポートの見方・使い方については、次のURLを参照ください。 http://pr.reuters.com/investors/faq.html レポート作成: FDG Global, Co. Ltd.